

5 みどりとまちが調和した 安全・安心のまち

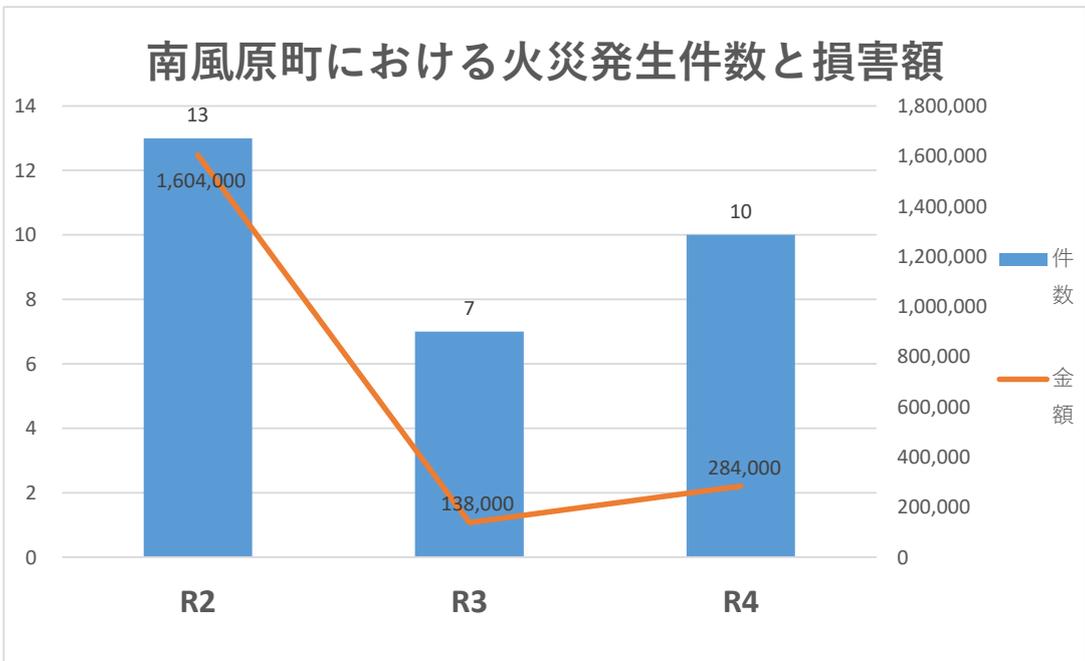
令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	消防力の整備強化		予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 総務課	課長名	算	款	消防費	09
連絡先	889-4415		科	項	消防費	01
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	目	常備消防費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	東部消防管内(南風原町、与那原町、西原町)の住民及び財産	地域住民の安全で安心な暮らしを守るため災害時等の「消火」「救急」「救助」「防災」「予防」の業務を行います。

事業内容	<p>◆ 東部消防組合分担金 502,419千円</p> <p>東部消防組合は、南風原町、与那原町、西原町で負担金を出し合い、運営しています。</p> <p>・各市町の令和4年度負担金額</p> <table border="0"> <tr> <td>南風原町</td> <td>502,419千円</td> </tr> <tr> <td>与那原町</td> <td>286,498千円</td> </tr> <tr> <td>西原町</td> <td>532,610千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,321,527千円</td> </tr> </table>	南風原町	502,419千円	与那原町	286,498千円	西原町	532,610千円	合計	1,321,527千円
	南風原町	502,419千円							
与那原町	286,498千円								
西原町	532,610千円								
合計	1,321,527千円								
実施内容	<p>◆ 東部消防組合特別負担金(消火栓) 9,750千円</p> <p>・新規の消火栓や既設消火栓の維持管理のための負担金です。</p> <p>◆ 東部消防組合感染防止対策負担金 2,941千円</p> <p>・新型コロナウイルス感染防止対策のための防護服や医療用マスク等の購入にかかる負担金です。</p>								



事業の成果	地域住民の生命及び財産を災害等から守ることで、被害の軽減と消防力の充実強化が図られ「安全で、安心して住めるまちづくり」を推進することができました。
-------	---

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	515,654	515,110	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			2,941				512,169

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	防災体制強化事業		予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 総務課	課長名	算	款	消防費	09
連絡先	889-4415		科	項	消防費	01
目 標	みどりまちが調和した安全・安心のまち		目	目	災害対策費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	南風原町全域にかかる全ての方への災害対策	災害が発生した場合において、町民の生命・財産を守るため、災害時の食糧等備蓄品の拡充や防災無線の運営等を行い、災害に強いまちづくりを目指します。

事業内容	○需用費	1,389千円	 <p>▲備蓄食料(カレーリゾット味)</p>
	・消耗品費	492千円	
	・光熱水費	388千円	
	・防災行政無線の電気料		
	・修繕料	509千円	
	○役務費	1,099千円	
・通信運搬費(防災行政無線の回線使用料)	175千円	 <p>▲防災訓練(間仕切り設置の様子)</p>	
・防災訓練保険料	10千円		
・災害対策費用保険料	914千円		
○委託料	1,320千円		
・デジタルMCA無線保守委託料	66千円		
・防災行政無線保守委託料	1,133千円		
・MCA無線機再免許申請委託料	121千円		
○使用料	111千円		
・災害時に活用するデジタルMCA無線機の使用料			
○備品購入費	165千円		
・空気清浄機			
○負担金	1,291千円		
・沖縄県総合行政情報通信ネットワーク市町村負担金	258千円		
・沖縄県防災情報システム市町村負担金	177千円		
・沖縄県総合行政情報通信ネットワーク協議会負担金	196千円		
・無線電波使用負担金	16千円		
・沖縄県総合行政情報通信ネットワーク再整備負担金	644千円		

非常食の災害用備蓄品整備や、防災訓練を行い本町の防災体制力の強化を図りました。日頃から備えをすることにより、いつ発生するかわからない災害に対応することが可能となり、町民の生命・財産を守ることができます。今後も、整備したものを防災訓練や防災啓発活動等で活用し、更なる防災体制の強化、防災意識の向上を図っていきたいと考えています。

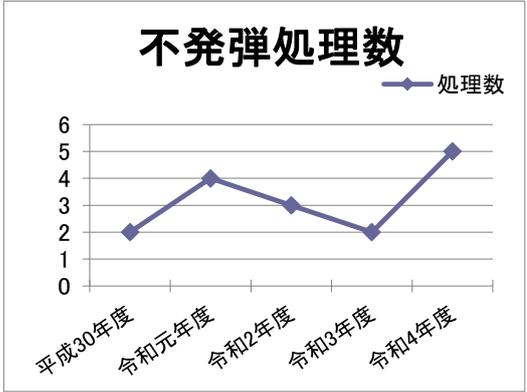
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	9,019	5,375					5,375

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	不発弾処理促進事業		予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 総務課	課長名	算	款	総務費	02
連絡先	889-4415		科	項	総務管理費	01
目 標	みどりまちが調和した安全・安心のまち		目	目	不発弾処理促進費	10

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町内で見つかった不発弾	自衛隊が回収出来ない不発弾を、信管を破壊し安全化処理を実施します。また、埋没している不発弾を発見するために磁気探査を実施します。

事業の実施内容	<p>○委託料 9,174千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防護壁構築業務委託料 6,039千円 防護壁の内部では、自衛隊により不発弾の安全化処理が行われています。また、防護壁を構築することによって、避難半径が縮小されます。 ・東部消防組合消防本部庁舎建設磁気探査業務委託料 3,135千円 東部消防組合消防本部の新庁舎補助訓練塔建設工事を行うにあたり、磁気探査を実施しました。 	
	 <p>▲ 宮城地内で発見された不発弾</p>	 <p>▲ 強固な防護壁</p>
	 <p>▲ 処理壕内部</p>	 <p>▲ 不発弾処理数の推移</p>
	<p>戦後70年以上経った現在でも多くの不発弾が発見されています。その不発弾を安全に処理するために、素ぼりや防護壁を設置し、安全化を行いました。また、建物建設場所の磁気探査を実施することにより、安全が図られました。</p>	

事業の成果	戦後70年以上経った現在でも多くの不発弾が発見されています。その不発弾を安全に処理するために、素ぼりや防護壁を設置し、安全化を行いました。また、建物建設場所の磁気探査を実施することにより、安全が図られました。					
-------	--	--	--	--	--	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	9,229	9,174	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				8,716			458

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	津嘉山公園整備事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 都市整備課	算	款	土木費	08
連絡先	889-1632	科	項	都市計画費	04
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち	目	目	公園費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	住民の憩い及びレクリエーションの場を確保し良好な都市環境機能を確保します。

事業の内容	・津嘉山公園整備事業(事業期間:平成20年度～令和7年度) 補助事業 総事業費: 2,003,300 千円		
	令和4年度	(予算額: 56,521 千円	決算額: 56,515 千円)
実施内容	需用費	60 千円	60 千円
	役務費	71 千円	70 千円
	委託料	439 千円	439 千円
	工事費	55,951 千円	55,946 千円
実施内容			
	着手前	完成	

事業の成果	公園のコンクリート舗装、芝広場及び健康遊具の整備を行いました。 令和4年度末進捗率85%。				
-------	--	--	--	--	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	56,521	56,515		28,185	25,700		2,630

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	都市公園管理事業	予	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	課長名	仲里 明	算 款	土木費	08
連絡先	889-4412			科 項	都市計画費	04
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち			目 目	公園費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	公園利用者など	町内の都市公園、農村公園等を適正に維持管理を行うことにより、利用者が快適な公園として活用できるよう整備していきます。

事業の実施内容	令和4年度も「まちづくり振興課すぐやる班」を中心に公園の維持管理を行いました。 ○需用費 予算額:5,426千円 決算額:4,788千円 ・消耗品費 830千円 ・燃料費 29千円 ・光熱水費 2,602千円 ・修繕料 1,327千円 ○委託料 予算額:5,757千円 決算額:5,663千円		○役務費(公園ごみ処理手数料、人夫賃) 予算額:1,250千円 決算額:1,244千円 ○賃借料(重機・運搬車・清掃車賃借料) 予算額:240千円 決算額:238千円 ○原材料費 予算額:510千円 決算額:506千円	
	○公園遊具修繕状況			
				
	修繕状況(新川公園)		完了後	

事業の成果	都市公園、農村公園等の維持管理を適正に行うことにより、利用者に安全な憩いの場を提供することが出来ました。				
-------	--	--	--	--	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	13,183	12,439					12,439

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	下水道事業会計(負担金等)		予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 区画下水道課	課長名	山城 実	算	款	土木費 08
連絡先	889-2508		科	項	都市計画費	04
目 標	みどりともちが調和した安全・安心のまち		目	目	都市計画費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	下水道事業会計(公共下水道事業・農業集落排水事業)の経営の安定と農業振興を図ります。

事業の実施内容	<p>令和4年度の下水道事業会計(負担金等)は農業集落排水事業分も含めています。</p> <p>公共下水道事業は、下水道を利用している方の納める下水道使用料で運営することになっています。しかし、整備の途中であり、利用人口が全人口の7割程度となっており、その方々の負担だけでは下水道事業の運営が成り立たない現状があるため一般会計から下水道事業会計へ負担金等として支出しています。</p> <p>農業集落排水事業は、事業を促進し農業振興を図るため一般会計から下水道事業会計へ負担金等として支出しています。</p> <p>1. 下水道事業会計負担金等(一般会計から) 予算額 218,523 千円 決算額 218,523 千円</p> <p>2. 年度別下水道事業会計負担金等の推移</p>																								
	<p style="text-align: right;">単位:千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金額(公共)</td> <td>170,565</td> <td>193,260</td> <td>187,233</td> <td>199,371</td> <td>203,959</td> </tr> <tr> <td>金額(農集)</td> <td>19,091</td> <td>14,139</td> <td>15,498</td> <td>14,249</td> <td>14,564</td> </tr> <tr> <td>金額合計</td> <td>189,656</td> <td>207,399</td> <td>202,731</td> <td>213,620</td> <td>218,523</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center;"> <p>一般会計から下水道事業への負担金等の推移</p> </div> <p>※一般会計からの負担金等(218,523千円)は、主に、職員の人件費、補助対象外の町負担分の事業費、補助事業等に要した公債費の償還金等に充当しました。</p>		年度	H30	R1	R2	R3	R4	金額(公共)	170,565	193,260	187,233	199,371	203,959	金額(農集)	19,091	14,139	15,498	14,249	14,564	金額合計	189,656	207,399	202,731	213,620
年度	H30	R1	R2	R3	R4																				
金額(公共)	170,565	193,260	187,233	199,371	203,959																				
金額(農集)	19,091	14,139	15,498	14,249	14,564																				
金額合計	189,656	207,399	202,731	213,620	218,523																				

事業の成果	下水道事業(公共下水道事業・農業集落排水事業)の経営の安定と農業振興を図ることができました。	
-------	--	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
	218,523	218,523	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源 218,523

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	河川整備事業		予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	課長名	算	款	土木費	08
連絡先	889-4412		科	項	河川費	03
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	目	河川費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)			
	南風原町の管理する4河川		河川が豪雨等で氾濫しないよう、河川の土砂の浚渫や雑草の除草等を行います。			
事業内容	<p>・緊急浚渫推進事業(事業期間:令和4年度～令和6年度)</p> <p>令和4年度 予算額 76,958千円 決算額 50,307千円</p> <p>《収入》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方債(100%)48,900千円 ・一般財源 1,407千円 <p>《支出》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役務費 1,020千円 ・使用料及び賃借料 370千円 ・工事請負費 48,917千円 <p>河川の土砂除去の作業状況</p>					
	 <p>着手前</p>		 <p>竣工</p>			
事業の成果	宮平川において、堆積した土砂等を撤去したことで、流下能力を高め、豪雨時に係る河川の水位を低減させることができました。					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
	76,958	50,307			48,900	1,407

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	橋梁等長寿命化修繕計画策定事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	算	款	土木費	08
連絡先	889-4412	科	項	道路橋梁費	02
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち	目	目	道路維持費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	南風原町の管理する橋梁 61橋	橋梁を良好な状態に保つため、計画的に診断・健全度判定を行い、維持更新にかかるコストの最小化・平準化を図ります。

事業内容

・道路メンテナンス事業費補助(事業期間:令和4年度)

令和4年度 予算額8,360千円 決算額8,360千円

《収入》

- ・国の補助(80%)6,681千円
- ・一般財源1,679千円

《支出》

- ・委託費8,360千円

橋梁点検データの整理、分析

↓

長寿命化修繕計画策定

↓

ホームページにて資料の公表

長寿命化修繕計画フロー図

南風原町橋梁長寿命化修繕計画
(道路メンテナンス事業実施計画)

目 次

1 基本方針.....0

(1) 背景と目的.....1

(2) 長寿命化修繕計画の対象橋梁.....1

(3) 計画期間.....1

(4) 対象橋梁の老朽化の状況.....1

(5) 対策の優先順位の考え方.....2

(6) 維持管理の方針.....2

2 コスト縮減のための方針.....3

3 新技術の活用方針.....3

4 集約化・撤去に関する方針.....4

5 長寿命化修繕計画.....4

令和5年2月更新
南風原町役場 経済建設部

公表用資料

事業の成果

橋の長寿命化と橋の修繕・架替えに係る費用の縮減、年度間費用を平準化にする計画を策定することができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	8,360	8,360		6,681			1,679

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	公園施設長寿命化計画策定事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 都市整備課	課長名	与那嶺 豊	算	款	土木費	08
連絡先	889-1632		科	項	都市計画費	04	
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	目	公園費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民など		長寿命化対策を含めた計画的な改築等に係る取組みを推進する為の公園施設長寿命化計画の作成を行います。				
事業の内容	・公園施設長寿命化計画策定事業(事業期間:令和4年度~令和5年度) 補助事業 総事業費: 29,832 千円						
	令和4年度 (予算額: 14,420 千円 決算額: 14,410 千円) 委託料 14,420 千円 14,410 千円						
実施内容							
	点検状況(陸上競技場)		点検状況(遊具)				
事業の成果	黄金森公園の健全度調査を行いました。令和4年度末進捗率48%。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	14,420	14,410	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				7,205			7,205

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	津嘉山地区・照屋地区発掘調査事業	予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 生涯学習文化課	算	款	教育費	10
連絡先	889-7399	科	項	社会教育費	05
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち	目	目	文化財保護費	03

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	津嘉山・照屋地区における埋蔵文化財	埋蔵文化財の試掘調査などを行い、今後の開発調整に必要な遺跡の残存状況の確認を行います。調査で作成した資料を基に遺跡の保存方法に関する調整を行います。

事業の実施内容	<p>令和4年度は、津嘉山地区・照屋地区で実施してきた埋蔵文化財の残存状況を確認する試掘調査の成果のとりまとめを行い、報告書の作成をおこないました。</p> <p>調査成果のとりまとめ作業では、出土遺物の分類や接合作業、図化作業なども実施しています。</p> <p>また、報告書には字新川で実施してきた新川森古墓群の確認調査の成果も掲載しています。</p> <p>報告書掲載遺跡 照屋前原遺物散布地、クニンドー遺跡、津嘉山古島遺跡、仲間村跡、新川森古墓群</p> <p>文化財調査委託費： 予算額:13,044千円 決算額:12,870千円</p>	
	 <p>出土遺物の洗浄作業</p>	 <p>出土遺物の接合作業</p>
	 <p>遺物の図化作業</p>	 <p>作成した報告書</p>

事業の成果	作成した報告書は、県内の図書館や各市町村の文化財担当部署などに配布し、一般県民や研究者などが閲覧できるようにしています。
-------	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	13,044	12,870	10,296				2,574

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

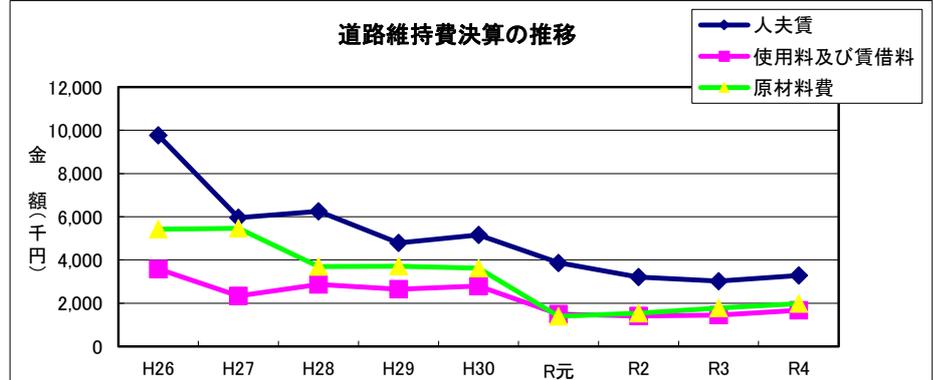
事業名	道路維持事業	予算	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	課長名	款	土木費	08
連絡先	889-4412		項	道路橋梁費	02
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまちづくり		目	道路維持費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	町道や排水路の破損した個所の維持補修、土砂の除去、除草及び街路樹の剪定を行い、町民の交通安全の確保及び生活環境の向上を促進します。

令和4年度は下記の整備(道路維持整備)を行いました。
また、平成19年度より「すぐやる班」を設置し、道路・公園の維持補修に努めています。

○需用費	○役務費(草木等処理費、人夫賃)		
予算額 634千円	予算額 3,555千円 (人夫賃:3,200千円)		
決算額 604千円	決算額 3,538千円		
○使用料及び賃借料	○道路整備工事費	○原材料費	○備品購入費
予算額 1,700千円	予算額 6,941千円	予算額 1,980千円	予算額 281千円
決算額 1,678千円	決算額 6,911千円	決算額 1,980千円	決算額 281千円

- (主な対応事業内容)
- 道路面の清掃及び舗装の修繕
 - 道路側溝、排水路の清掃及び修繕
 - 街路樹の伐採、剪定
 - 台風や大雨後の道路及び排水路等の清掃
 - 簡易な道路維持補修工事



・道路の舗装修繕作業状況



町道の路面破損及び排水路の維持補修、草木等の伐採を行い、町民が安全に快適な通行できる道路が確保出来ました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	15,091	14,992	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							14,992

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	都市計画振興事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	算	款	土木費	08
連絡先	889-4412	科	項	都市計画費	04
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち	目	目	都市計画費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	①南風原北インターチェンジ周辺地区 ②準用河川の宮平川、手登根川	①各エリアの優先度を評価し、実現化方策を策定します。 ②浸水被害軽減対策案の基本設計を策定します。

委託料 予算額46,216千円 決算額 32,076千円

都市計画振興事業

【①南風原北インターチェンジ周辺地区実現化方策検討業務】 決算額 4,576千円

南風原北インターチェンジ周辺地区の実現化方策を検討

- ・優先して事業化を図る区域の評価検討
- ・地権者意見交換会、アンケート調査、企業ヒアリング調査等
- ・概算事業フレーム及び実現化方策の検討



【Aエリア】 優先度:高

- ・上位計画や政策的判断等において、市街区区域編入が必須。
- ・地権者意向調査においても肯定的な以降が多く、本計画の早期実現に向け意向調査・地権者組織に向けた検討が必要である。

【Bエリア】 優先度:高

- ・地権者意向調査においても肯定的な以降が多く、本計画の早期実現に向け意向調査・地権者組織に向けた検討が必要である。
- ・市街区区域編入、地区計画の策定等手続きについて整理する。

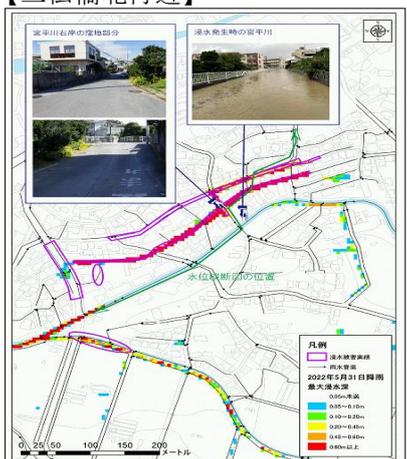
【Dエリア】 優先度:中

- ・交通結節点機能を具体化するため、可能性を含め検討が必要。
- ・沖縄県中南部圏交通マスタープランにおいて検討される新たな公共交通システムと連動させるため上位計画へ反映させる必要がある。

【②南風原町浸水被害軽減対策基本設計業務委託】 決算額27,500千円

- ・基礎調査、雨水管渠計画、基本諸元の設定、排水区のモデル化
- ・キャリブレーション、シミュレーション、対策施設案の検討

【二松橋北付近】



【浸水要因分析】

- ・浸水分析要因は、すり鉢状の窪地地形となっている事。
- ・宮平川からの背水位によって、管内水位も上がり低地部分で溢水したことが浸水要因推察される。
- ・一部、雨水管渠の能力不足が浸水を増大させる一因。

【対策案の検討】

○二松橋北付近の対策案

番号	項目	理由
1	・流下能力箇所の断面改修	・雨水を速やかに流下させる。
2	・フラップゲートの新設	・宮平川からの背水位の影響を解消する
3	・貯留管の設置 (5,000m ³)	・フラップゲートによって、排水先のなくなった雨水を宮平川水位が下がるまで貯留する。

○第二宇底堂橋付近の対策案

番号	項目	理由
1	・バラボットの設置	・河川から溢水した雨水を地表面に流れないようにする。

事業の成果

①南風原北インターチェンジ周辺地区にて各エリア毎に評価し、優先して事業化を図る区域を設定し、実現化方策を検討する事が出来ました。

②準用河川の宮平川、手登根川流域の調査を行いました。調査結果を踏まえ、降雨時のシミュレーションを行い浸水想定区域を分析し、対策案の基本設計を策定する事が出来ました。

予算の執行状況	予算額	46,216	決算額の財源内訳				
	決算額	32,076	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				25,660			6,416

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	町道10号線道路改良事業		予	会計	一般会計	01																																																																	
部 課	経済建設部 都市整備課	課長名	与那嶺 豊	算	款	土木費	08																																																																
連絡先	889-1632		科	項	道路橋梁費	02																																																																	
目標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	目	道路新設改良費	02																																																																	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																																																																				
	町民など		歩行者の安全と通勤通学、各施設等への交通の利便性を確保し、地域の生活環境の改善を図ります。																																																																				
事業の実施内容	・ 町道10号線道路改良事業 (事業期間:平成24年度～令和9年度) 補助事業 総事業費: 2,155,000 千円																																																																						
	<table border="0"> <tr> <td>◆ 令和3年度</td> <td>繰越</td> <td>(予算額: 12,646 千円</td> <td>決算額: 12,626 千円)</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>委託料</td> <td>476 千円</td> <td>476 千円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>工事請負費</td> <td>12,170 千円</td> <td>12,150 千円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>◆ 令和4年度</td> <td></td> <td>(予算額: 67,800 千円</td> <td>決算額: 67,137 千円)</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>需用費</td> <td>40 千円</td> <td>40 千円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>役務費</td> <td>263 千円</td> <td>204 千円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>委託料</td> <td>1,067 千円</td> <td>473 千円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>30 千円</td> <td>29 千円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>工事請負費</td> <td>1,301 千円</td> <td>1,292 千円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>公有財産購入費</td> <td>5,552 千円</td> <td>5,552 千円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td>59,547 千円</td> <td>59,547 千円</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>						◆ 令和3年度	繰越	(予算額: 12,646 千円	決算額: 12,626 千円)				委託料	476 千円	476 千円				工事請負費	12,170 千円	12,150 千円			◆ 令和4年度		(予算額: 67,800 千円	決算額: 67,137 千円)				需用費	40 千円	40 千円				役務費	263 千円	204 千円				委託料	1,067 千円	473 千円				使用料及び賃借料	30 千円	29 千円				工事請負費	1,301 千円	1,292 千円				公有財産購入費	5,552 千円	5,552 千円				補償、補填及び賠償金	59,547 千円	59,547 千円	
◆ 令和3年度	繰越	(予算額: 12,646 千円	決算額: 12,626 千円)																																																																				
	委託料	476 千円	476 千円																																																																				
	工事請負費	12,170 千円	12,150 千円																																																																				
◆ 令和4年度		(予算額: 67,800 千円	決算額: 67,137 千円)																																																																				
	需用費	40 千円	40 千円																																																																				
	役務費	263 千円	204 千円																																																																				
	委託料	1,067 千円	473 千円																																																																				
	使用料及び賃借料	30 千円	29 千円																																																																				
	工事請負費	1,301 千円	1,292 千円																																																																				
	公有財産購入費	5,552 千円	5,552 千円																																																																				
	補償、補填及び賠償金	59,547 千円	59,547 千円																																																																				
内容																																																																							
	着手前		完了後																																																																				
事業の成果	用地取得、物件補償及び造成工事を行いました。 整備率54%																																																																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																				
	80,446	67,137	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																
				62,893	14,200		△ 9,956																																																																

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

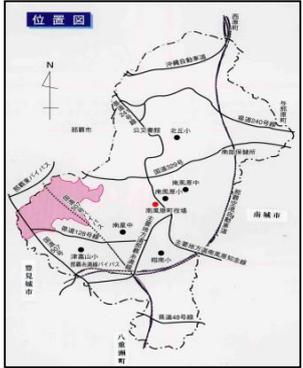
事業名	津嘉山中央線街路事業(2工区)		予	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 都市整備課	課長名	与那嶺 豊	算	款	土木費	08
連絡先	889-1632		科	項	都市計画費	04	
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	目	街路整備事業費	03	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民など		当路線には歩道がなく、通勤通学の歩行者や車輛の通行が大変危険な状態です。道路整備を行い、通学時の歩行者の安全と車輛の安全確保を図ります。				
事業の実施内容	・ 津嘉山中央線街路整備事業(2工区) (事業期間:平成28年度～令和6年度) 補助事業 総事業費: 1,100,000 千円 (幅員12m 道路延長250m)						
	◆ 令和4年度 (予算額: 83,514 千円 決算額: 82,669 千円)						
	需用費 40 千円 40 千円						
	役務費 199 千円 115 千円						
	委託料 10,375 千円 9,614 千円						
	使用料及び賃借 254 千円 253 千円						
	公有財産購入費 4,059 千円 4,059 千円						
補償、補填及び賠償金 68,587 千円 68,588 千円							
事業の成果	 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> 着手前 完了後 </div> 						
	用地取得及び物件補償を行いました。 整備率15%						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	83,515	82,669		65,628	15,000	2,041	

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	津嘉山北土地区画整理事業(土地区画整理事業特別会計)	予	会計	土地区画整理事業特別会計	05
部 課	経済建設部 区画下水道課	算	款	土地区画整理事業費	02
連絡先	889-2508	科	項	津嘉山北土地区画整理事業費	01
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち	目	目	事業費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	那覇市に隣接する津嘉山北地区(面積71.4ha)の住民及び地権者並びに建物等所有者等	道路や公園をはじめとする公共施設の整備改善と宅地とを一体的な造成を行うことにより、住宅地需要に対応した住宅市街地の形成を図ります。

事業内容	◎ 土地区画整理事業特別会計 R4年度 589,312千円 R4年度 541,243千円 R3繰越額 137,863千円 R3繰越額 137,863千円 予算額計 727,175千円 決算額計 679,106千円	
	○ 主な事業内容 工事請負費 185,774千円 (14件) 調査設計費 42,900千円 (9件) 建物等移転補償費 186,781千円 (26件) 計 415,455千円	

財源別内訳 (金額の単位:千円)

R4年度	予算額	執行額	繰越額	執行率(%)
国庫補助事業(通常費)	25,000	25,000	0	100.0
国庫補助事業(地活金)	150,000	150,000	0	100.0
国庫補助事業(関連社会資本)	0	0	0	0.0
公共施設管理者負担金	0	0	0	0.0
基金整備事業	145,000	99,542	45,458	68.6
磁気探査支援事業	2,123	2,123	0	100.0
その他(単独事業等)	267,189	264,578	0	99.0
小 計	589,312	541,243	45,458	91.8
R3繰越額	予算額	執行額	繰越額	執行率(%)
国庫補助事業(通常費)	0	0	0	0.0
国庫補助事業(地活金)	0	0	0	0.0
国庫補助事業(関連社会資本)	0	0	0	0.0
公共施設管理者負担金	0	0	0	0.0
基金整備事業	137,863	137,863	0	100.0
その他(単独事業等)	0	0	0	0.0
小 計	137,863	137,863	0	100.0
合 計	727,175	679,106	45,458	93.4

- 津嘉山北地区土地区画整理事業の概要
- ・施行地区の面積 71.4ha
 - ・施行期間 平成5年度～令和10年度
 - ・総事業費 30,500,000千円
 - ・仮換地指定 平成11年5月20日(100%)

令和4年度末までの整備状況

項目	全体計画	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R4年度末迄の実績	整備率(%)
事業費(千円) ※	30,500,000	185,824	251,881	413,327	24,644,450	80.8
整備面積(ha)	71.4	0.7	1.7	0.7	45.2	63.3
補償物件	建物(戸)	343	0	1	5	97.7
	墳墓(基)	4	0	0	0	100.0
道路築造	都市計画道路(m)	5,427	45	90	326	57.8
	区画道路(m)	11,828	362	541	511	67.7
	特殊道路(m)	530	0	0	0	0.0
	小 計	17,785	407	631	837	62.7

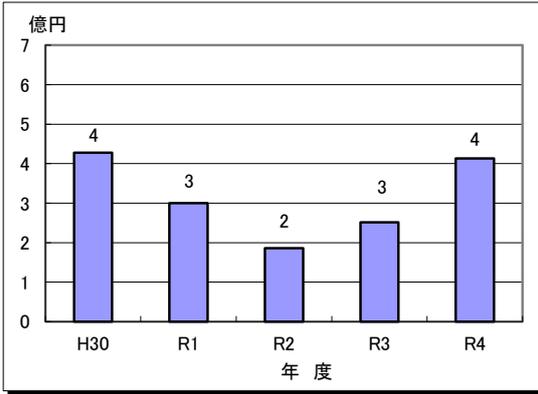
※事業費は、磁気探査等を除く事業計画の費用とする。

次ページへ続く

事業

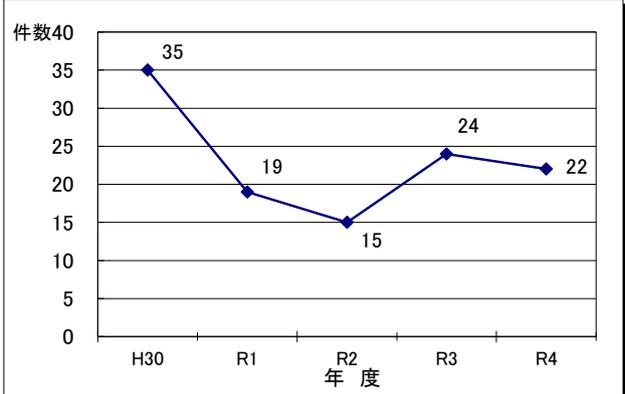
事業費の推移

(※単独事業費分を含み磁気探査事業を除く)



土地区画整理法76条許可申請(年度別推移)

(※区域内で建築申請する場合に必要な許可申請)



業

の

★津嘉山北土地区画整理事業(工事施行後の写真)

実



●区6-34-2道路整備状況(津嘉山486番地付近)



●区9-3道路歩道整備状況(津嘉山1377-3番地付近)

施

内



●69街区整備状況(津嘉山493番地付近)



●97街区整備状況(津嘉山553-4番地付近)

容

事業

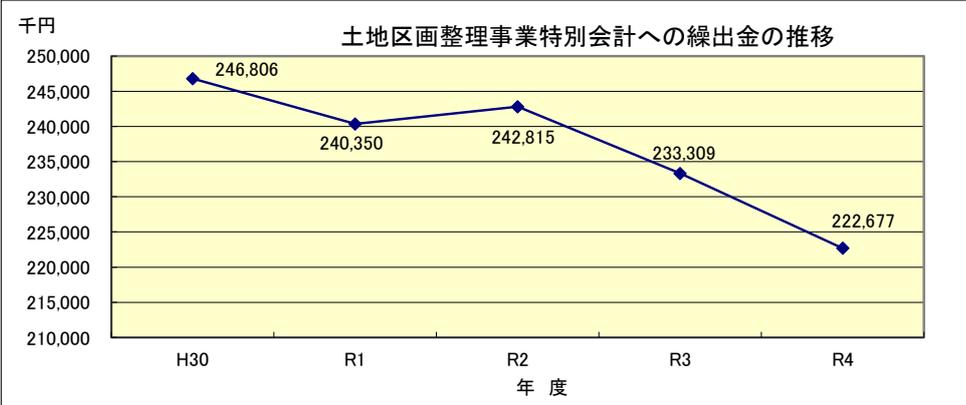
の成果

土地区画整理事業の基本的な整備計画として、幹線都市計画道路(国道507号津嘉山バイパス)を最優先とすると共に、その他の都市計画道路(現道国道507号、津嘉山西線、本部公園線等)に係る建物移転補償や造成工事等を重点的に実施してきました。その結果、令和4年度末現在の全体面積における整備率約63%、建物補償整備率約97%となり、事業費の執行率は、81%となりました。それにより、地区内では関係地権者による造成後の土地利用等も年々増えており、今後とも早期に宅地造成や道路築造が完了できるよう事業執行に努めてまいります。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	727,175	679,106	0	159,649	18,400	148,294	352,763

令和4年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	土地区画整理事業特別会計繰出金			予	会計	一般会計	01												
部 課	経済建設部 区画下水道課	課長名	山城 実	算	款	土木費	08												
連絡先	889-2508			科	項	都市計画費	04												
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち			目	目	都市計画費	01												
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)															
	町民など			津嘉山北土地区画整理事業執行のため「土地区画整理事業特別会計」の安定を図ります。															
事業の内容	<p>○土地区画整理事業特別会計は、国・県の補助金をはじめ保留地処分金等で事業が行われます。しかし、整備の途中であり、保留地の処分がまだ少ないこと、補助事業等で道路・宅地造成を行っていますが、補助が十分でないことから事業遂行のため一般会計から土地区画整理事業特別会計へ繰出金として支出しています。</p> <p>○土地区画整理事業特別会計繰出金(一般会計から)</p> <p style="text-align: center;">予算額 222,677 千円 決算額 222,677 千円</p> <p>○年度別土地区画整理事業特別会計繰出金の推移</p> <p style="text-align: right;">単位:千円</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金額</td> <td>246,806</td> <td>240,350</td> <td>242,815</td> <td>233,309</td> <td>222,677</td> </tr> </tbody> </table> 							年度	H30	R1	R2	R3	R4	金額	246,806	240,350	242,815	233,309	222,677
	年度	H30	R1	R2	R3	R4													
金額	246,806	240,350	242,815	233,309	222,677														
実 施 内 容	<p>※令和4年度の一般会計からの繰出金222,677千円は、主に下記に充当しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助事業における補助金以外の町負担金 ・補助事業等に要した公債費の償還金 ・土地区画整理事業を担当する職員の人件費 																		
事業の成果	土地区画整理事業特別会計へ繰出金を行い、津嘉山北土地区画整理事業を促進し、同事業における予算の安定を図ることができます。																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																
	222,677	222,677	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源												
							222,677												